

特集

「小平市地域包括支援センター」って何？

今、市内9カ所ある「小平市地域包括支援センター」。何をやる所なのか分かりにくいという方も。そこで、中央センター長 鈴木斎絵さん、生活支援コーディネーター 加藤恵利さんにお聞きしました。



センターの建物を町なかでときどき見かけますが、どんなセンターですか。

「小平市地域包括支援センター」は、高齢者の方が住み慣れた地域で安心した生活を続けられるように支援を行う、地域の高齢者の総合相談窓口です。



「あすぴあ」と少し比較してみるとわかりやすいかもしれないかな。鈴木さんにお手伝いいただき、表をつくってみましたけれど、どうでしょう。

	小平市民活動支援センターあすぴあ	小平市地域包括支援センター
Q できたきっかけは？	・市の施設として、平成22年に開設。市民活動が活発になり、市主催でセンター開設準備の話合いに関わった有志がNPO法人小平市民活動ネットワークを設立。開設当時から市の指定管理者として管理運営している。	・平成18年度の介護保険法改正により、全国どこの市町村にも設置されている相談機関。医療(保健師(看護師))、介護(主任ケアマネジャー)、福祉(社会福祉士)の専門職の配置が義務づけられ、高齢者の生活を総合的に支えていくための相談機関。市内を5圏域に分けている。
Q 行政との関係は？	・小平市民活動支援センター条例 ・市民協働・男女参画推進課	・介護保険法 ・小平市より委託。高齢者支援課。
Q 何をやる所？ Q 私たちとのかかわりは？	・小平の市民活動を支援するところ。市民活動の中間支援。 ・何かしたい、活動を立ち上げたい、活発化したい、学びたいなど、気軽に相談できる場所。	・地域にある高齢者の総合相談窓口。 ・介護保険や生活に関する各種相談の他、住民の方と共に住みやすい地域づくりへの取り組み。
Q どこにあるの？	・西武拝島線・西武多摩湖線「萩山駅」徒歩約5分 小平元気村おがわ東2階 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">※お住まいの地域により担当区域が決まっています。</div>	小平市地域包括支援センター ●けやきの郷(西圏域) ●小川ホーム(中央西圏域) ●中央センター(中央圏域) ●多摩済生ケアセンター(中央東圏域) ●小平健成苑(東圏域)



「小平市地域包括支援センター」って、高齢者の相談窓口の他に、お互いがよりよい生活を送るために、地域のみなさんと共に住みやすい地域づくりをする拠点(中心)になりたいと願っている場所ですか。若い人でも参加できることってありますか。

11月のイベント告知

『認知症フェス2019』

11月16日(土)

12:00~16:00

小平市福祉会館3・4階
詳しくは市報10/20号で!

私たちと一緒に、地域を支える側として関わっていただけるとありがたいです。地域包括支援センターで開催している行事や各種講座等は、市報や各センターで配布されているチラシ等を参考にしてください。

最後に、11月に行う認知症週間のイベント内で、地域包括支援センターが行っている地域づくりの取り組みを紹介します。ぜひ、ご来場ください!



「地域で活動している方、したいと思っている方など、地域の方から、地域のことをたくさん教えていただきながら、地域の仲間に入れていただきたいと思っています。」と鈴木さん。

今後、あすぴあの市民活動団体や「人財の森」に登録している(くる)人たちと、つながりができるといいですね。

(文責 藤川)